

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年5月7日

商工中金

事業協同組合の活動を通じBCPの策定に取り組む草津電機株式会社様に対し、 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大津支店）は、草津電機株式会社様（本社：滋賀県草津市、代表取締役：高田 豊郎様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。

同社は、産業機器や空調機等の小型モーターやポンプの製造業者です。国内外に複数の拠点を構え、製造設備を自社開発し、設備から製品の完成まで一貫して生産するとともに多品種少量生産で販売先のニーズに対応しています。

今回、同社社長が理事長を務める滋賀県電化工業協同組合様は、日本各地で相次ぐ災害発生に備え、加盟する組合員が事業を継続できる体制を構築するBCP（事業継続計画）の策定を支援していました。同社はBCPの策定に合わせ、大規模災害時に金融機関の貸付不能事由となる一般的なコミットメントラインではなく、有事に安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、有事においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、独立行政法人中小企業基盤整備機構や滋賀県中小企業団体中央会と連携し、同組合が進めるBCPセミナーやワークショップの開催を後押しするとともに組合員毎のニーズに合わせた情報提供等のサポートを実施。複数の拠点を構える同社が、災害時にも販売先から安定供給を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、滋賀県及び他拠点の災害に備え、資金の出し入れが自由な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、外部機関とも連携し事業協同組合の本業支援や中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	10億円
契約締結日	2021年4月30日
コミット期間	2021年4月30日～2022年4月25日（更新OP4回）
特徴	滋賀県、秋田県、栃木県、群馬県、愛知県、京都府、島根県下における震度6弱以上の地震発生時や計画高潮位を示した水害もしくは災害救助法が適用された津波による水害時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【草津電機株式会社様の概要】

所在地	滋賀県草津市東草津二丁目 3-38	資本金	9,800 万円
代表者	高田 豊郎様	従業員数	144 名 (2021 年 3 月時点)
業種	小型モーター・ポンプ製造業	設立	1948 年 3 月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。